

ひとまわりして戻ってきたけど
今日はお家に入りません。
なんだかとくべつな日です。

車の窓から見える
みなれない景色。



5

冷たい金属のへやの異様な
ふんいきにみんなの
小刻みに震える振動や
ドクドクと早く打つ鼓動が
伝わってきて、
ボクは急にこわくなりました。

扉はいくら開けようとしても
開けることができなくて…
でもボクは必死で扉をカリ
カリしました。

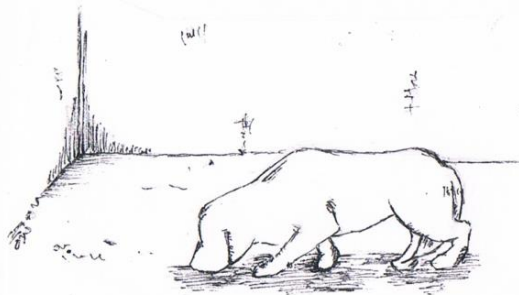


7

ボクは毎日ここにすわって
待ちました。

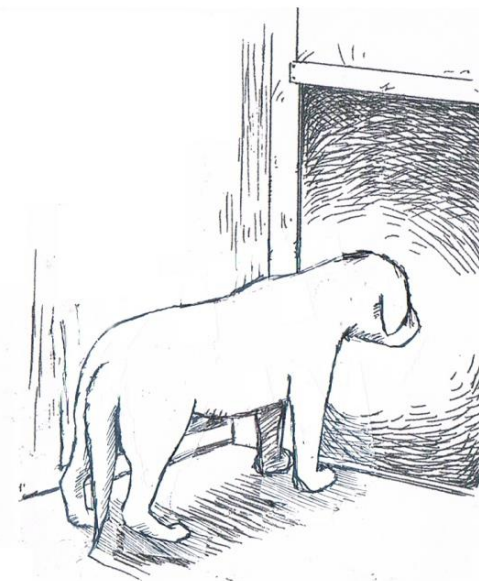
あなたが来たら1番に
みつげられるように
入り口がよく見えるこの
場所にすわって待ちました。

冷たいへや。
悲しいにおいがしました。



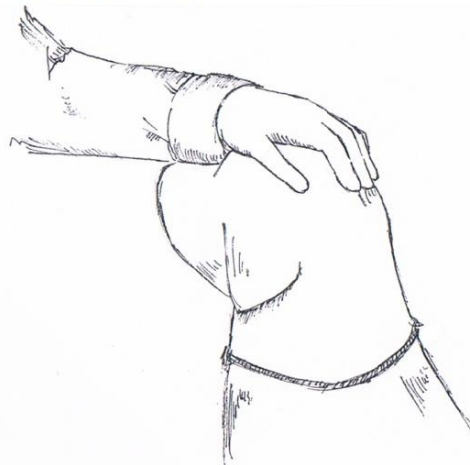
おじさんはボクに優しくしてくれま
した。
ボクの頭をなでて「よしよし、いい
子だな」って何度も言ってくれました。

6

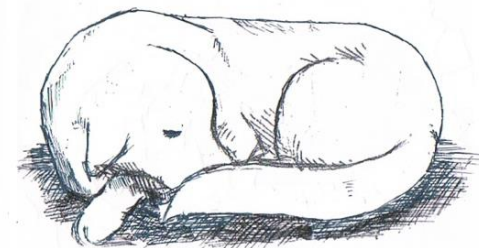


「そこに入りなさい」
おじさんは言いました。

おじさんはいつもボクに話しかけて
くれました。
とっても優しいかおをして
いつもボクの頭をなでて、必ず
「よしよし、いい子だな」って言っ
てくれました。



8



だからボクは寂しくありません。